

企画名：“食のつながり”で子どもも大人もみんなげんきになろう！

団体名：社会福祉法人ひまわり福祉会 みらい保育園

1. 報告要旨

①年間4回のオーガニック給食を実施しました

実施にあたり、栄養士と協力しながら、どこでどのような有機食材が取り扱われているのかを調べ、実際に買い物を行いました。また、無農薬栽培をしている農家の方へ Instagram で直接連絡を取り、見学や野菜の購入をさせていただくこともできました。さらに、園内には畑づくりに詳しい職員がおり、その協力のおかげで園の畑も充実した一年となりました。

オーガニック給食を実施すると、子どもたちは「おいしい」と喜んで食べてくれました。普段は苦手な野菜についても、「農薬をほとんど使わずに育てられた野菜だよ」「先生が昨日畑で抜いてきた大根だよ」と伝えることで、興味を持って口に運んでくれる場面がありました。子どもたちが食への関心を持ちながら食べてくれたことを、とても嬉しく感じました。

②おはなし会を実施しました

自然栽培の田んぼで子どもたちの田植えや稲刈り体験を実施するなど、地域の子どものためにさまざまな体験活動を行っている丸田さんをお招きし、おはなし会を開催しました。

丸田さんは、こども食堂へのお米の無料配布をはじめ、サツマイモ・落花生・ゴマ栽培などにも取り組まれているほか、「子ども発達障がい支援アドバイザー」「ひきこもり・不登校支援アドバイザー」「防災士」など30種類以上の資格をお持ちです。以前から園とも交流があり、畑作業を手伝ってくださったり、トラックを出してくださったりするなど、いつも子どもたちのために温かいご協力をいただいています。

また、おはなし会当日には、自然農法の体験農園を担当されている田中さんとも出会うことができました。田中さんは農業の先生でもあり、ここでも新たなつながりが生まれました。このご縁を今後も大切にしていきたいと感じています。

③オーガニック給食をすすめるための鹿児島市への働きかけについて

今回、1年間の計画の中で未実施となったものがあります。それは、鹿児島市へオーガニック給食をすすめるための陳情です。準備が十分に整わず、実施には至りませんでした。その理由として、他地域ではどのようにオーガニック給食が実現されているのか、また、実現に向けてどのような取り組みや働きかけが行われているのかについて、さらに学びを深める必要があると感じたためです。今後は知識をより深めながら、鹿児島市への働きかけも継続していきたいと考えています。

①で新たにつながった「オーガニック給食実現の会」では、「一歩の会」を紹介していただきました。「一歩の会」は毎月月例会を開催しており、私も令和8年4月の月例会に参加させていただきました。実際に活動されている方々のお話を伺う中で、地域でオーガニック給食を実現していくためには、多くの人とのつながりや継続的な学びが大切であることを改めて感じました。今後も、このようなご縁を大切にしながら、子どもたちに安心・安全な食を届けられる環境づくりに向けて、できることを一つずつ積み重ねていきたいと思っております。



2. 成果物

1. 年間4回のオーガニック給食の実施
2. 有機農家さんおはなし会(2025.12.25)